



19議案を原案可決

情報公開条例の制定など

12月定例会

審議の概要

平成十四年十二月定例会は、十一月二十六日から十二月十八日まで、会期三日間で開催しました。
今定例会では、「平塚市情報公開条例」の制定に係る議案をはじめ、「平塚市一般職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例」、「平塚市火災予防条例の一部を改正する条例」など、条例の一部改正に係る議案が七件、一般会計および特別会計の補正予算案が七件のほか、真田土地区画整理事業地区における公共下水道の設置事業に伴う委託契約の締結に係る議案、台風二号による水害事故に伴う和解契約の締結に係る議案など、報告を除く市長提案の一九議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。
また、平成十三年度一般会計・特別会計、中地区農業共済事務組合および平塚市病院事業の各決算の認定も行われました。

一般会計補正予算

三億三四〇〇万円余を追加

今定例会では、一般会計三億三四〇〇万四〇〇〇円および特別会計の補正予算が市長から提案され、議会で、これらはいずれも原案どおり可決しました。
今回の一般会計の主な内容は、**総務費**では、スカイプラザ改修経費五二二万七〇〇〇円を措置

するとともに、**民生費**では、国民健康保険事業特別会計などへの繰出金四五六二万八〇〇〇円、重度障害者医療費支給関係経費五四〇〇万円、消費生活センター等開設経費三〇〇万円、小児医療費助成経費三八二万七〇〇〇円および、ひとり親家庭等医療費助成経費

二二五六万九〇〇〇円を計上しました。
衛生費では、老人保健医療事業特別会計繰出金六二〇万九〇〇〇円、予防接種関係経費一六五〇万円、および老人保健事業関係経費五七〇〇万円を措置するとともに、**教育費**では、要保護及び準要保護児童生徒援助費一九九万二〇〇〇円の追加計上を行いました。

特別会計

競輪事業会計では、日本自転車振興会等の補助金を財源として、競輪演習出リニューアル事業等を計上しました。
国民健康保険事業会計では、療養給付費交付金および繰越金等を財源として、老人保健拠出金等を計上し、**交通災害共済**

この結果、一般会計の予算総額は、七七〇億六九六〇万八〇〇〇円となりました。

和解契約の締結を承認

昨秋の中堂地区浸水事故で



新年のごあいさつ

市議会議長 佐藤 宏

新年明けましておめでとうございます。

昨年、本市は市制施行七〇周年を迎え、またワールドカップサッカー大会ではキャンプ地として

ナイジェリアチームを誘致し、さらに平塚海岸に海水浴場を再開するなど、多くの喜ばしい出来事がありました。

一方、社会では依然として厳しい経済状況が続いており、本市におきましても行政運営の簡素・効率化、少子高齢化対策

中心市街地の活性化問題、湘南市構想などの諸課題が山積する中、行政のチエック機能としての市議会の役割は、ますます重要となっております。

今後とも市民の皆様が開かれた議会づくりに努力していきたいと考えておりますので、本年も市議会へのご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

十四年十月一日、台風二一号の大雨により、市が発注した中堂地区での雨水排水施設工事現場から雨水があふれ出し、多数の乗用車や建物が浸水した水害事故で、市が被災者側へ八二九万六九五〇円を支払う和解契約を締結する議案が提出されました。

市の建設工事補償等認定委員会は、この水害事故を人為的災害と認め、

本工場の施工業者二社とポンプ場管理業者一社のほか、発注者である市にも管理監督責任があるとして、被害総額約三三〇〇万円の内、一部を市が負担することで、被災者側との和解が合意に達したものです。和解金は、下水道事業特別会計補正予算において措置しました。議会で、本契約の締結を全員異議なく原案どおり可決しました。

真田地区での公共下水道施設の設置事業について委託契約を締結するに当たり、その予定価格が一億七〇〇万円以上となることから、議会の議決が求められました。
この契約は、委託金額二億八〇〇〇万円が平塚市真田特定土地区画整理組合を相手方とするものです。
議会で、同契約の締結を賛成多数で承認しました。